

合格者報告書

校種・教科	一次・二次・三次・最終順位	年齢	受験歴	氏名
小学校	160位 /	24歳	3回	

●合格者の点数(自己採点でもよい) ※小学校受験者は二次試験実技の点数も記入してください。

一般教養・教職教養	専門教科	実技	小論文	面接	模擬授業
51点	109点	37点	69点	104.4	112.9

●力を入れた事、入れなかった事(科目等) ※具体的にお願いします。

点数を稼ぐため、配点の高い小学校全科に力を入れました。

1日の勉強時間の7割ぐらいは、全科に時間をかけました。特に私は算数が苦手だったので、毎日三時間は算数の問題を解くようにしていました。いままで、分からない問題を後回しにしたことでなかなか算数が身につかなかったため、分からない問題は、必ず先生や算数の得意な塾生に聞いたりするなどしてその日の内に解決していました。また、全科は、時間との勝負でもあるので後半は、時間を意識しながら問題を解くようにしていました。

私は、東京アカデミーのテキストを使って全科の対策は行いました。苦手な算数や国語、理科、社会は、何度も何度も同じ問題を繰り返し行いました。

家庭科や音楽などの教科は、できるだけ色々な問題に触れるようにして、どんな質問のされ方をしても答えられるように対策しました。

苦手な科目に集中しがちになりますが、試験ではどれだけ点数をとれるかなので、得意な教科では絶対に点数を落とすことの無いよう、できるだけ偏らないよう学習計画を立てました。実際の試験結果でも、得意科目はほぼ満点を取ることができたので、苦手科目を補うことができ、結果につながったのだと感じました。

教職教養は、塾の講義と塾からもらったプリントのみで対策しました。とりあえず、塾からもらったプリントは一通り全部目を通して、何度も解くうちに問題が自然とすいすい解けるようになりました全科以外の3割は、教職教養に費やしました。

一般教養は、範囲も広く配点も低い為全く対策はしませんでした。小学校全科と共通するところもあった為、少しは、解けました。

●これまでの試験との違い(心構え、対策、生活サイクル、等)

今回の一次試験の小学校全科は、ほぼ国語と算数がメインでした。

配点が高いのもこの2教科なので、この2教科に力を入れていると点数が伸びやすいと感じました。算数は、前年と比べると難易度は低くなっているような気がしました。日頃から時間配分を意識した対策を行っているため点数は伸ばせると感じました。

●その他(上記以外の実施事項、アドバイス等)

自由欄

試験勉強をする際、ストレス解消法として自分でこの日は息抜きの日と決めて計画的に勉強をするようにしました。ずっと勉強ばかりしていても私の場合息が詰まり結果が思うように伸びなかったので、飲みに行ったりと適度に息抜きをすることで、勉強を楽しく行うことが出来ました。そして、成績アップにも繋がりました。